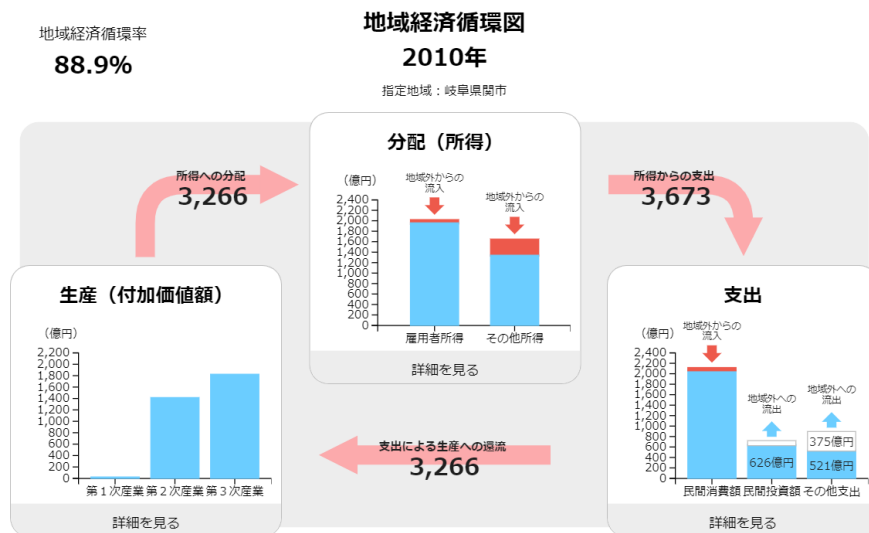


「RE S A S」(地域経済分析システム)による「地域経済循環図」

2010年⇒2018年の比較

《2010年》



【出典】

環境省「地域産業連関表」、「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)
地域経済循環分析 <http://www.env.go.jp/policy/circulation/index.html>

【注記】

本データの詳細な分析方法については、以下URLを参照。

<http://www.vmi.co.jp/reca/>

「地域経済循環率」とは、生産(付加価値額)を分配(所得)で除した値であり、地域経済の自給度を示している。(値が低いほど地域外から流入する所得に対する依存度が高い。)

「雇用者所得」とは、主に労働者が労働の対価として得る賃金や給料等をいう。

「その他所得」は、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得により構成される。

「その他支出」は、「政府支出」+「地域内産業の移輸出-移輸入」により構成される。

例えば、移輸入が移輸出を大きく上回り、その差が政府支出額を上回る場合(域外からの財・サービスの購入を通じた所得流出額が政府支出額よりも大きい場合)は、「その他支出」の金額がマイナスとなる。

「支出流出率」とは、地域内に支出された金額に対する地域外から流入・地域外に流出した金額の割合で、プラスの値は地域外からの流入、マイナスの値は地域外への流出を示す。

我が国の国民経済計算体系は、平成27年国民経済計算より1993SNAから2008SNAに改定されたため、2015年地域経済循環分析用データも2008SNAで構築した。これに伴い、2010年および2013年データについても、時系列比較を可能とするため、2008SNAで再構築をしている。

本データは国民経済計算、県民経済計算、国勢調査、経済センサス等のデータを用いて、全国の市町村のデータを統一均な方法で作成している。

国民経済計算や県民経済計算は、精度向上を目的に推計方法については絶えず見直しを行っている関係上、随時、過去に遡って改定がなされるため、本データのデータ更新時には、これまで公開していた数値から変化する場合がある。

付加価値額(一人当たり)

2010年

指定地域：岐阜県関市

| | 第1次産業 | 第2次産業 | 第3次産業 |
|----------------|-------|-------|-------|
| 付加価値額(一人当たり) | 343万円 | 672万円 | 765万円 |
| 付加価値額(一人当たり)順位 | 422位 | 864位 | 615位 |

所得(一人当たり)

2010年

指定地域：岐阜県関市

| | 雇用者所得 | その他所得 |
|-------------|-------|---------|
| 所得(一人当たり) | 221万円 | 1,111万円 |
| 所得(一人当たり)順位 | 447位 | 950位 |

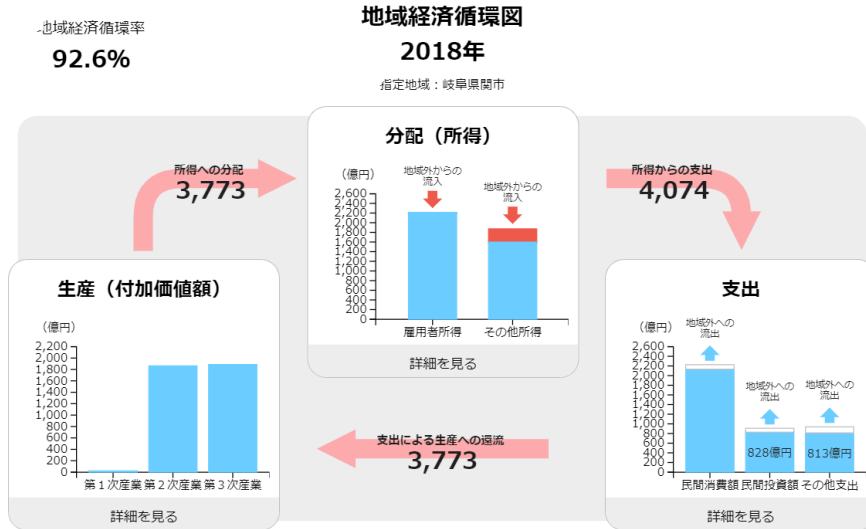
支出流出率

2010年

指定地域：岐阜県関市

| | 民間消費 | 民間投資 | その他支出 |
|---------|------|--------|--------|
| 支出流出率 | 3.1% | -13.2% | -41.8% |
| 支出流出率順位 | 810位 | 644位 | 530位 |

《2018年》



【注記】

本データの詳細な分析方法については、以下URLを参照。

<http://www.vmi.co.jp/reca/>

「地域経済循環率」とは、生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値であり、地域経済の自立度を示している。（値が低いほど他地域から流入する所得に対する依存度が高い。）

「雇用者所得」とは、主に労働者が労働の対価として得る賃金や給料等をいう。

「その他所得」は、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得により構成される。

「その他支出」は、「政府支出」+「地域内産業の移輸出-移輸入」により構成される。

例えば、移輸入が移輸出を大きく上回り、その差が政府支出額を上回る場合（域外からの財・サービスの購入を通じた所得流出額が政府支出額よりも大きい場合）は、

「その他支出」の金額がマイナスとなる。

「支出流出率」とは、地域内に支出された金額に対する地域外から流入・地域外に流出した金額の割合で、プラスの値は地域外からの流入、マイナスの値は地域外への流出を示す。

我が国の国民経済計算体系は、平成27年国民経済計算より1993SNAから2008SNAに改定されたため、2015年地域経済循環分析用データも2008SNAで構築した。これに伴い、2010年および2013年データについても、時系列比較を可能とするため、2008SNAで再構築をしている。

本データは国民経済計算、県民経済計算、国勢調査、経済センサス等のデータを用いて、全国の市町村のデータを統一的方法で作成している。

国民経済計算や県民経済計算は、精度向上を目的に推計方法については絶えず見直しを行っている関係上、随時、過去に遡って改定がなされるため、本データのデータ更新時には、これまで公開していた数値から変化する可能性がある。

付加価値額（一人当たり）

2018年

指定地域：岐阜県関市

| | 第1次産業 | 第2次産業 | 第3次産業 |
|------------------------|-------|-------|--------|
| 付加価値額 (一人当たり) | 290万円 | 865万円 | 775万円 |
| 付加価値額 (一人当たり) 順位 | .07位 | 807位 | 1,084位 |

所得（一人当たり）

2018年

指定地域：岐阜県関市

| | 雇用者所得 | その他所得 |
|---------------------|-------|-------|
| 所得 (一人当たり) | 252万円 | 215万円 |
| 所得 (一人当たり) 順位 | 368位 | 961位 |

支出流出率

2018年

指定地域：岐阜県関市

| | 民間消費 | 民間投資 | その他支出 |
|-------------|-------|-------|--------|
| 支出流出率 | -4.3% | -8.9% | -13.4% |
| 支出流出率 順位 | 926位 | 657位 | 381位 |

『調査結果』

2010年と2018年を比較すると、関市の地域経済循環率生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値は88.9%から92.6%と、地域経済の自立度は約4%上昇していることが分かる。しかし、支出流出率はこの8年間でマイナスとなっており、消費が地域外へ流出していることが問題点となっている。